

**DENSO**  
Crafting the Core

# 2017年3月期 第3四半期 決算説明会

2017年2月2日  
株式会社デンソー



1. 売上は、生産増加や拡販があるものの、円高の影響により減収、  
その他収支を除く営業利益は、操業度差益、合理化努力あるも、  
円高の影響により減益

2. 通期の売上収益予想および利益予想は、  
第3四半期の為替の実績等の状況を踏まえ、上方修正

( )内は売上収益比

【単位：億円、%】

	16/12期実績	15/12期実績	増減額	増減率
売上収益	33,115	33,709	△ 594	△ 1.8%
営業利益 (除くその他収支)	(7.3%) 2,424	(8.0%) 2,711	△ 287	△ 10.6%
その他収支	51	△ 280	+331	
営業利益	(7.5%) 2,475	(7.2%) 2,431	+44	+1.8%
金融収支等(※1)	295	315	△ 20	
税引前利益	(8.4%) 2,770	(8.1%) 2,747	+24	+0.9%
当期利益(※2)	(5.8%) 1,909	(5.7%) 1,913	△ 4	△ 0.2%

前提条件	為替レート	1ドル	107円	1ドル	122円	15円 円高	
		1ユーロ	118円	1ユーロ	134円	16円 円高	
国内車両生産		663万台		660万台		+2万台	+0.4%
海外日系車生産 (内、北米)		1,475万台 (473万台)		1,402万台 (463万台)		+73万台 (+10万台)	+5.2% (+2.1%)

(※1) 金融収益、金融費用、為替差損益、持分法による投資利益 (※2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

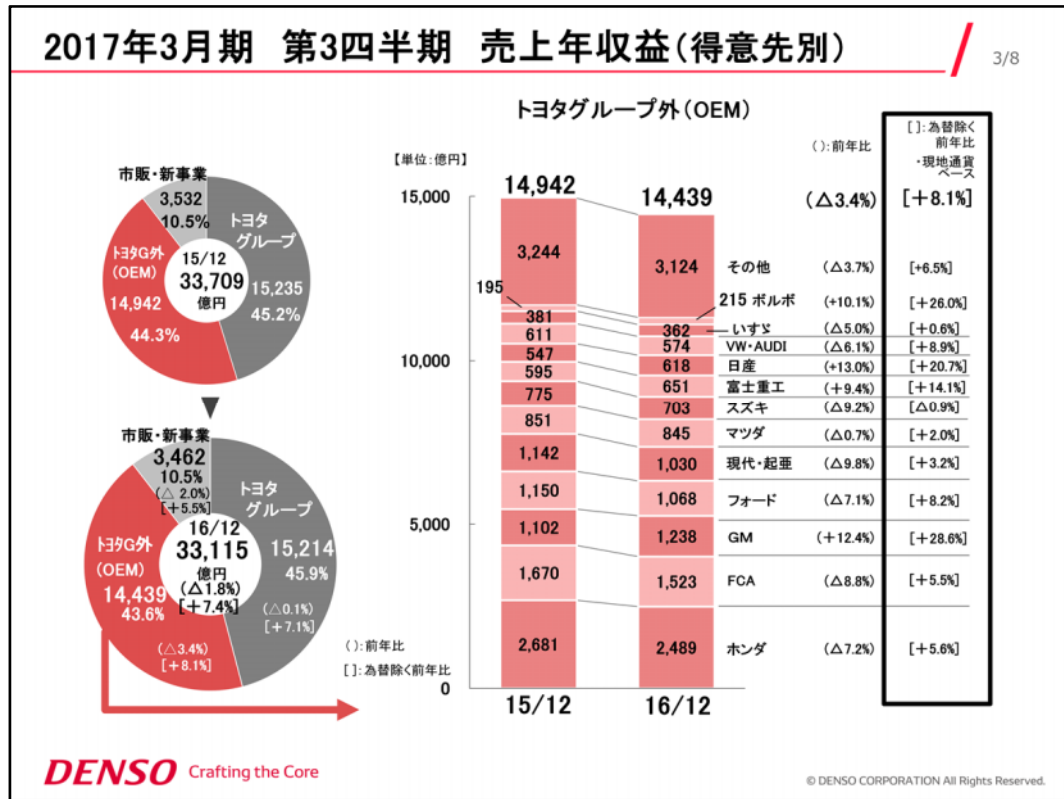
**DENSO** Crafting the Core

© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

## <連結決算概要>

売上収益は3兆3,115億円と、前年比 ▲594億円、1.8%の減収となりました。

その他収支を除く営業利益は、2,424億円と、前年比 ▲287億円、10.6%の減益、当期利益は、1,909億円と、前年比 ▲4億円、0.2%の減益となりました。



<得意先売上(現地通貨ベース)>

トヨタグループ向け

7.1%の増収となりました。  
軽自動車の不振があるものの、国内、北米やアジアでの車両生産の増加、また、日本や北米での、Toyota Safety Sense Pの装着率の大幅な拡大により増加しました。

トヨタグループ以外カーメーカー向け

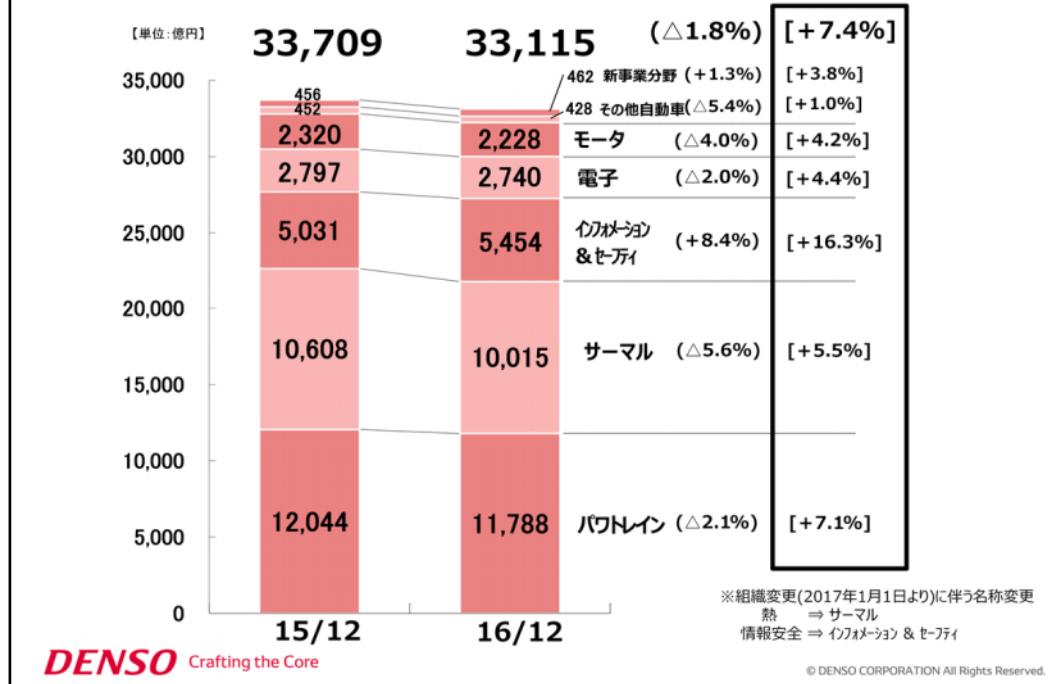
8.1%の増収となりました。

- ・ホンダは、主にアジアでの車両生産の増加や北米での拡販により、
- ・フィアット・クライスラーは、欧州での車両生産の増加やエアコン製品の拡販により、
- ・GMは、北米での車両生産の増加やエアコン製品の拡販により、それぞれ売上が増加しました。

## 2017年3月期 第3四半期 売上収益(製品別)

4/8

( ) : 前年比 [ ] : 為替除く前年比



### <製品別売上(現地通貨ベース)>

今期より1月1日の組織変更に伴う製品名称に変更しております。

#### パワートレイン

アジア地域や欧州での車両生産増加により、売上が増加しました。

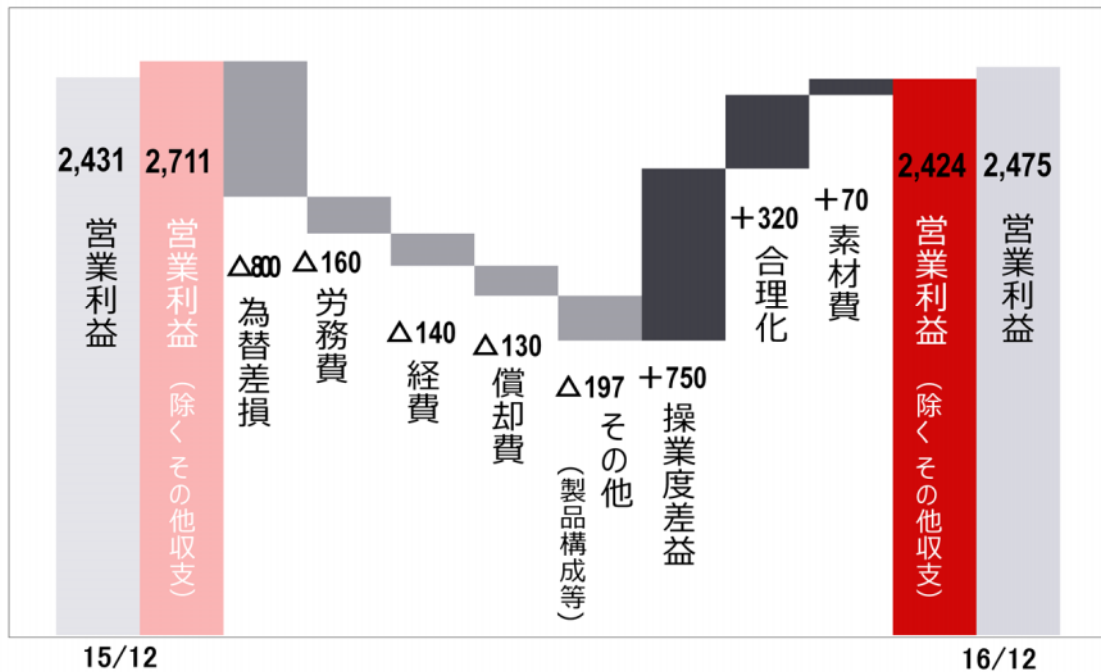
#### サーマル

中国や欧州での車両生産増加やエアコン製品の拡販により、増加しました。

#### インフォメーション&セーフティ

日本や北米での車両生産増加や、予防安全製品であるToyota Safety Sense Pの装着率の大幅な拡大により、増加しました。

【単位:億円】



DENSO Crafting the Core

© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

### <営業利益(除くその他収支)の増減要因>

主な点は以下の通りです。

#### マイナス要因

- ①為替差損 ▲800億円は、主にドルで15円、ユーロで16円など、円全面高であったことによるものです。
- ②労務費増 ▲160億円は、主に日本及び新興国での賃金増加によるものです。
- ③経費増 ▲140億円は、環境、安全分野を中心とした研究開発や、生産管理や経営管理面でのシステムの再構築等、将来の成長に向けた投資によるものです。

#### プラス要因

- ①操業度差益 +750億円は、生産の増加や拡販によるものです。
- ②合理化努力 +320億円は、コストダウンや生産性向上によるものです。

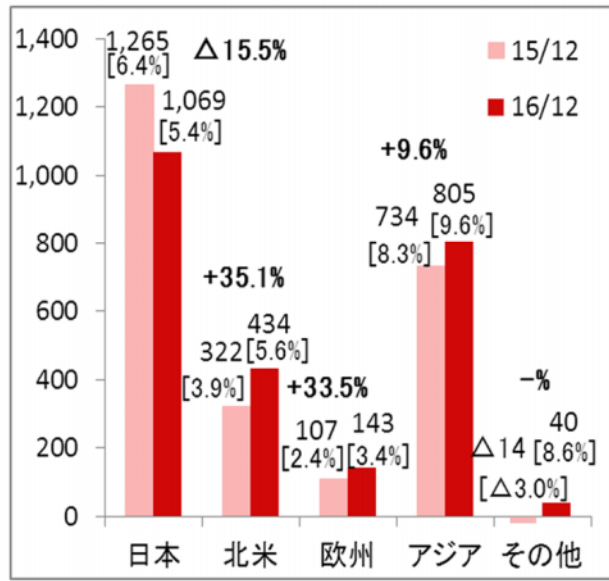
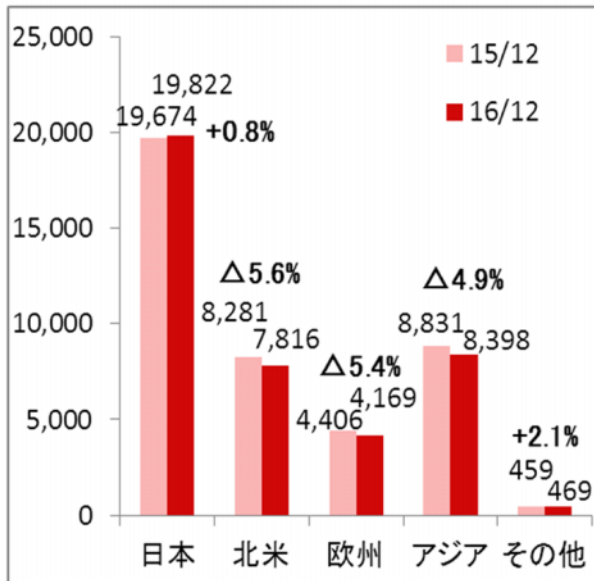
以上により、“その他収支を除く営業利益”は2,424億円となりました。

円貨ベース

【単位:億円】  
[ ]は営業利益率

売上収益

営業利益



**DENSO** Crafting the Core

© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

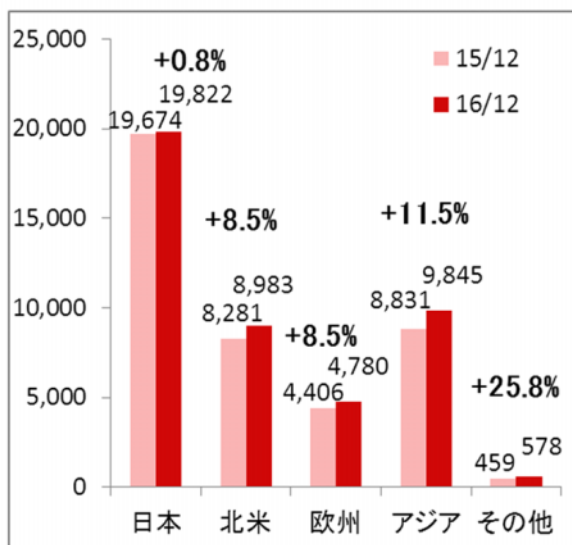
<地域別の売上・営業利益(円貨ベース)>

次ページにて、現地通貨ベースで説明

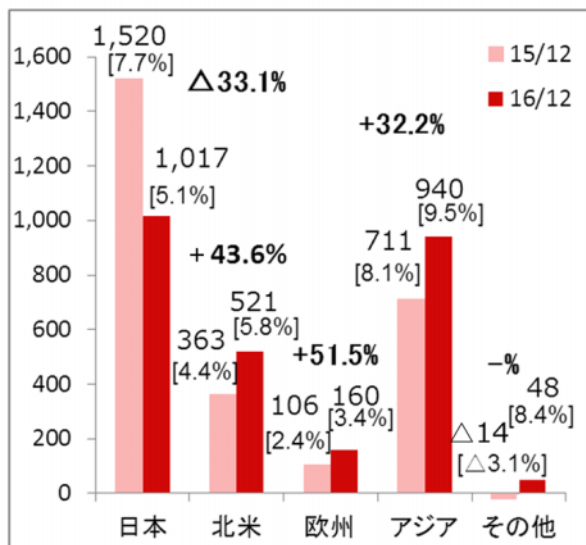
現地通貨ベース(その他収支を除く)

【単位:億円】  
[ ]は営業利益率

売上収益



営業利益



<地域別の売上・営業利益(現地通貨ベース・その他収支を除く)>

日本

- ・車両生産の増加により、売上収益は増収となりました。
- ・利益については、円高の影響等により減益となりました。

日本以外

- ・北米・欧州・アジアではそれぞれ、生産の増加や拡販により増収増益となりました。



( )内は売上収益比

【単位：億円、%】

	16/9時予想	最新予想	16/9時予想比		16/3期実績
			増減額	増減率	
売上収益	43,800	<b>44,400</b>	+600	+1.4%	45,245
営業利益 (除くその他収支)	(6.5%) 2,860	(6.6%) <b>2,940</b>	+80	+2.8%	(8.1%) 3,652
その他収支	40	40	-		△ 495
営業利益	(6.6%) 2,900	(6.7%) <b>2,980</b>	+80	+2.8%	(7.0%) 3,157
金融収支等 <sup>(※1)</sup>	200	250	+50		316
税引前利益	(7.1%) 3,100	(7.3%) <b>3,230</b>	+130	+4.2%	(7.7%) 3,473
当期利益 <sup>(※2)</sup>	(4.7%) 2,040	(4.8%) <b>2,140</b>	+100	+4.9%	(5.4%) 2,443

前提条件	為替レート		1円 円安			1ドル	
	ドル	ユーロ	ドル	ユーロ		ドル	ユーロ
国内車両生産	105円	117円	106円	117円	+18万台	+2.0%	893万台
海外日系車生産 (内、北米)	894万台	1,952万台 (645万台)	912万台 (642万台)	1,967万台 (626万台)	+15万台 (△3万台)	+0.8% (△0.5%)	1,875万台

(※1) 金融収益、金融費用、為替差損益、持分法による投資利益 (※2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

**DENSO** Crafting the Core

© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

### <通期予想>

売上収益は、4兆4,400億円、  
“その他収支を除く営業利益”は、2,940億円といたします。

これは、第2四半期公表時点で、  
下期前提レート ドル105円、ユーロ115円としておりましたが、  
第3四半期の為替の実績等を踏まえ、修正するものです。

なお、第4四半期の前提レートは、第2四半期公表時の前提と同様、  
ドル105円、ユーロ115円で、  
年間の前提レートはドル106円、ユーロ117円となります。  
日系車両生産台数は、  
国内は 912万台、海外は 1,967万台と想定しております。



<当社の新しい取り組みのご紹介>

### ブランド活動

1月1日に当社ホームページに掲載しております通り、当社は社内外へのブランド活動を通じ、発信力の強化を進めます。

今期の決算資料から、デンソーのロゴの下に「Crafting the Core」という言葉を付しております。

これは、創業以来培い、堅持してきた基本理念をベースに、デンソーグループが、今後目指す姿や方向性を一言で表すブランドスローガンとして、新たに制定したものです。

今後も、多くの方々にファンになっていただき、皆様に信頼される企業であり続けるよう努めてまいります。

### 組織変更

12月26日にプレスリリースしております通り、

EVなどの電動化分野においても一層の開発強化と事業伸展を狙いとして、エレクトリフィケーションシステム事業グループを新設しました。

更に、電機事業部とEHV機器事業部のシステム開発機能を、エレクトリフィケーションシステム開発部に集約し、電動化分野の開発を一層強化・加速してまいります。

電動化については、60年以上培ってきた車載品質力と熱、安全、HV製品の総合力を活かしていける領域です。

安心安全で乗る人が気持ち良い電動自動車開発を目指し、電動化をリードするシステムサプライヤーになるよう、取り組んでまいります。

- ・単独決算概要
- ・前提となる為替レート／車両生産台数
- ・得意先別売上
- ・製品別売上
- ・設備投資・償却費・研究開発費の推移
- ・地域別 設備投資・償却費・研究開発費

## 損益計算書(日本基準)

( ) 内は売上高比

【単位：億円, %】

科目	16/12期実績		15/12期実績		前年比	
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	(100.0)	18,257	(100.0)	18,020	237	1.3
営業利益	( 2.4 )	442	( 6.0 )	1,088	△ 647	△ 59.4
経常利益	( 6.8 )	1,240	( 10.1 )	1,812	△ 572	△ 31.6
税引前当期純利益	( 7.0 )	1,279	( 9.0 )	1,613	△ 334	△ 20.7
当期純利益	( 5.9 )	1,076	( 7.4 )	1,326	△ 250	△ 18.9

# 前提となる為替レート／車両生産台数

		上期			下期									17/3通期				
		前年実績	当年実績	前年比	第3四半期			第4四半期			前年実績	20時 予想	最新予想	前年比	前年実績	20時 修正予想	最新予想	前年比
					前年実績	当年実績	前年比	前年実績	最新予想	前年比								
為替レート (円)	USD	122	105	17円 円高	122	109	13円 円高	115	105	10円 円高	118	105	107	11円 円高	120	105	106	14円 円高
	EUR	135	118	17円 円高	133	118	15円 円高	127	115	12円 円高	130	115	116	14円 円高	133	117	117	16円 円高
1円変動の 利益影響額 (億円)	USD														20	25	25	5
	EUR														7	10	10	3
日系車両生産 台数 (万台)	国内	432	430	△ 0%	229	233	+2%	233	250	+7%	461	465	482	+5%	893	894	912	+2%
	北米	313	318	+2%	150	155	+3%	162	169	+4%	313	327	324	+4%	626	645	642	+3%
	海外日系車	927	968	+4%	475	507	+7%	473	492	+4%	948	983	999	+5%	1,875	1,952	1,967	+5%

【単位：億円、%】

区分	16/12期実績		15/12期実績		増減	増減率	為替除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
トヨタ	14,150	42.7	14,200	42.1	△ 50	△ 0.4	7.1
ダイハツ	679	2.0	645	1.9	34	5.3	10.7
日野自動車	385	1.2	390	1.2	△ 5	△ 1.2	△ 0.7
トヨタグループ計	15,214	45.9	15,235	45.2	△ 21	△ 0.1	7.1
本田技研	2,489	7.5	2,681	8.0	△ 192	△ 7.2	5.6
FCA	1,523	4.6	1,670	5.0	△ 147	△ 8.8	5.5
G	1,238	3.7	1,102	3.3	137	12.4	28.6
フォード	1,068	3.2	1,150	3.4	△ 82	△ 7.1	8.2
現代・起亜	1,030	3.1	1,142	3.4	△ 112	△ 9.8	3.2
マツダ	845	2.6	851	2.5	△ 6	△ 0.7	2.0
スズキ	703	2.1	775	2.3	△ 71	△ 9.2	△ 0.9
富士重工	651	2.0	595	1.8	56	9.4	14.1
日産自動車	618	1.9	547	1.6	71	13.0	20.7
VW・AUDI	574	1.7	611	1.8	△ 38	△ 6.1	8.9
いすゞ	362	1.1	381	1.1	△ 19	△ 5.0	0.6
三菱自動車	323	1.0	353	1.0	△ 30	△ 8.5	△ 0.3
BMW	322	1.0	344	1.0	△ 22	△ 6.4	6.6
ベンツ	249	0.8	275	0.8	△ 26	△ 9.5	3.2
ボルボ	215	0.6	195	0.6	20	10.1	26.0
PSA	176	0.5	196	0.6	△ 20	△ 10.2	2.6
ジャガー・ランドローバー	103	0.3	146	0.4	△ 43	△ 29.5	△ 22.6
その他メーカー	1,951	5.9	1,930	5.7	21	1.1	10.8
OEM計	29,653	89.5	30,177	89.5	△ 524	△ 1.7	7.6
※市販・新事業他	3,462	10.5	3,532	10.5	△ 70	△ 2.0	5.5
合計	33,115	100.0	33,709	100.0	△ 594	△ 1.8	7.4

※ OES(メーカー補給含む)、一般市販、新事業、設備売上等を含む

【単位：億円】

区 分	16/12期 実績		15/12期 実績		増減	増減率	為替除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
ハ ー ワ ト レ イ ン	11,788	35.6	12,044	35.7	△ 256	△ 2.1	7.1
サ ー マ ル	10,015	30.2	10,608	31.5	△ 593	△ 5.6	5.5
インフォメーション & セーフティ	5,454	16.5	5,031	14.9	423	8.4	16.3
電 子	2,740	8.3	2,797	8.3	△ 57	△ 2.0	4.4
モ ー タ	2,228	6.7	2,320	6.9	△ 92	△ 4.0	4.2
そ の 他 ※	428	1.3	452	1.3	△ 24	△ 5.4	1.0
自 動 車 分 野 計	32,653	98.6	33,253	98.6	△ 600	△ 1.8	7.5
新 事 業 分 野	462	1.4	456	1.4	6	1.3	3.8
合 計	33,115	100.0	33,709	100.0	△ 594	△ 1.8	7.4

※ 設備売上、補修品、子会社オリジナルブランド製品等を含む

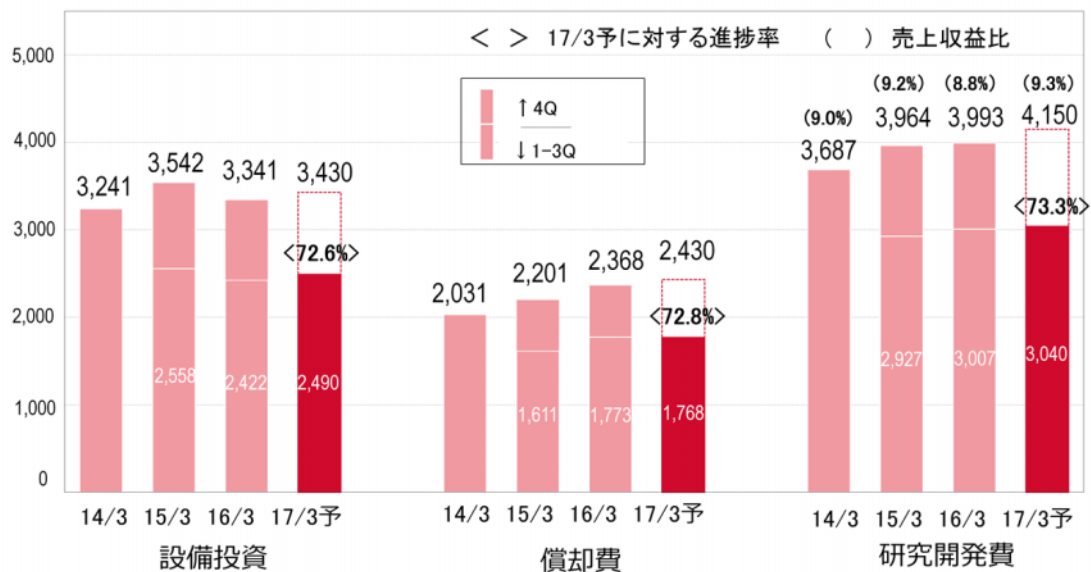
※ 組織変更(2017年1月1日より)に伴う名称変更

熱 ⇒ サーマル

情報安全 ⇒ インフォメーション & セーフティ

# 設備投資・償却費・研究開発費の推移

【単位：億円】





# 地域別 設備投資/償却費、研究開発費

【単位：億円】

		16/3期		17/3期		16/12期	
		15/12期	実績	16/12期	予想	増減率	進捗率
設備投資	日本	1,353	1,910	1,594	2,105	17.8%	75.7%
	北米	326	456	388	625	19.0%	62.1%
	欧州	209	309	168	240	△19.6%	70.0%
	アジア	522	649	324	440	△37.9%	73.6%
	その他	13	17	15	20	15.4%	75.0%
	合計	2,422	3,341	2,490	3,430	2.8%	72.6%
償却費	日本	1,004	1,346	1,036	1,426	3.2%	72.7%
	北米	211	280	194	299	△8.1%	64.9%
	欧州	142	191	137	181	△3.5%	75.7%
	アジア	391	520	380	496	△2.8%	76.6%
	その他	24	31	21	28	△12.5%	75.0%
	合計	1,773	2,368	1,768	2,430	△0.3%	72.8%
研究開発費 (売上収益比)		3,007 (8.9%)	3,993 (8.8%)	3,040 (9.2%)	4,150 (9.3%)	1.1%	73.3%